



出水市

出水市緑町1番3号

担当課 市民福祉部健康増進課

〒899-0201

TEL0996-63-2143 FAX62-2819

http://www.city.izumi.kagoshima.jp/default.asp

Eメール: kenkou_c@city.izumi.kagoshima.jp

本市のデータ

(1) 面積 330.06km²

(2) 人口	12国調	17国調	22国調	H27. 1月1日現在
	58,460	57,907	55,621	55,435
	65歳以上人口比率(H27. 1月)			29. 1%

(3) 世帯数

	12国調	17国調	22国調	H27. 1月1日現在
	22,222	22,839	22,555	24,968

(4) 沿革

平成18年3月13日合併(市制施行)
出水市、高尾野町、野田町

(5) 産業構造

区分	就業人口 12国調	就業人口 17国調
一次	2,398人 12. 6%	2,302人 12. 4%
二次	6204人 32. 5%	5207人 28. 1%
三次	10484人 54. 9%	10983人 59. 4%
計	19086人	18,492人



本市の概要

本市は、鹿児島県の北西部に位置し、温暖な気候、広大で肥沃な平野、豊かな水と緑、海、山の自然環境に恵まれ、毎年一万羽を超えるツルが飛来する世界的な越冬地として知られている。また、先史時代から人々が生活していた上場跡地をはじめ、薩摩藩主島津氏発祥の地として、初代島津忠久から5代貞久ゆかりの木牟礼城跡や五廊社等の史跡、江戸時代に薩摩藩最大の外城が置かれた出水麓武家屋敷群など往時の面影が今も残る「ツルと歴史のまち」

特産品としては、海の幸、山の幸、そして大地の幸と、出水には豊かな自然の恵みがいっぱい。温暖な気候がみかん、メロン、いちごといった香りが良くジューシーな果物を育て、なかでも紅甘夏は、鹿児島県が指定した代表的銘柄である鹿児島ブランドとして全国へ供給されている。

また、トマト、かぼちゃ、たけのこ、きゅうりなどの野菜類の味わいも格別で、大地の恵みと清らかな水から生まれた焼酎、しょうゆ、味噌類。さらには、車えび、浅草のり、鮎など滋味豊かで深みのある海産物も豊富である。



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

出水市は、平成22年度から自殺対策に取り組み、相談支援事業、普及啓発事業を中心に行ってきた。

自殺の原因は、さまざまな問題が複雑に絡み合っており、個人的な問題と受け止められやすいが、適切な対応と環境で避けることができると考えられている。その環境づくりのひとつとして、平成26年度庁内の関係課との連絡会を発足し、市全体で自殺対策に取り組む体制を構築している。

具体的な取り組み

1 対面型相談事業

- (1)平成22年度カウンセラーの個別相談を講演会と合わせて実施 年3回開催
- (2)平成24年度からは個別相談のみで実施
- (3)平成26年度からは「こころの喫茶店」として年4回開催

2 普及啓発事業

(1)啓発用ポロシャツ配布

平成23年度自殺対策の啓発として「お元気ですか？あなたのこころ」をキャッチフレーズに市職員 民生委員、自治会長、保健推進委員等に配布し、さまざまな機会に着用して啓発してもらっている。その後毎年市職員には購入を斡旋している。

(2)自殺予防対策普及月間(9月 3月)

キャンペーン

平成24年度より、キャンペーンとして市内に「お元気ですか？あなたのこころ」ののぼり旗をたて、9月、3月にパンフレット・グッズを配布。

広報誌

平成23年度より、広報誌「広報いずみ」の保健センターたよりの欄に掲載

平成23年度「お元気ですか？あなたのこころ！」

平成24年度「ぐっすり眠って、こころの健康づくりを！」

平成25年度「こころとからだを元気に！」

平成26年度「ちゃんと、眠れていますか！」

健康まつり(11月)

平成22年度より健康まつりでストレスチェックを実施

平成22年度 381人

平成23年度 279人

平成24年度 267人

平成25年度 274人

平成26年度 252人

(3)講演会

平成22年度より講演会を実施

平成22年度「現代型うつ病の解釈」(医師 来仙隆洋氏) 参加者 27名

「自分らしいストレス対処法を見つけよう～お互いにあるがままに生きよう～」参加者82名

こころのサポートセンターアミ カウンセラー 本坊 佳子氏

「心が疲れていませんか？～あなたのストレスについて考えよう～」参加者92名

こころのサポートセンターアミ カウンセラー 岩重 正一氏

平成23年度「お元気ですか？あなたの心～あなたとあなたの身近な人のために～」参加者34名

NPOこころ機構産業カウンセラー 鵜戸 俊博氏

平成24年度「アルコールの害とアルコール依存症について」参加者 73名

NPO法人アルコールの害から命を守る会理事長 森口 進氏

平成25年度「“いいんだよ”は魔法のことば～共感的理解から始まるステップアップ～」参加者103名

学校法人立花学園 立花高校校長 齋藤真人氏

平成26年度「“聴く”ということ～自分自身、家族、職場のメンタルヘルス～」

志學館大学 発達支援センター臨床心理士 森吉 里奈氏【予定】

(4)こころの健康たより

平成26年度こころの健康たより全戸配布 11月 3月に発行

3 人材養成事業

地域支援者、市職員への講演会

平成23年度「地域のこころの健康のために」NPO法人こころ機構鵜戸俊博氏 参加者358名
(自治会長、民生委員、保健推進員、市職員)

平成24年度「地域のこころの健康のために」NPO法人こころ機構鵜戸俊博氏 参加者 78名
(介護事業所職員)